

第 1 1 期第 7 回柏市行政改革推進委員会
会議録

1 開催日時

令和 7 年 3 月 25 日（火）午前 10 時から午前 11 時まで

2 開催場所

分室 3 第 4 会議室

3 出席者

（1）委員

柳澤会長，岡田副会長，浅野委員，池川委員，萩嶋委員，垣野委員，菅野委員，
小菅委員

（2）事務局

経営戦略課：酒井主幹，D X 推進課：畝山課長，財政課：清水課長，営繕管理課：
野口課長，安井主幹，木村主査，道路総務課：松本土木部次長兼道路総務課長，市
民活動支援課：橋爪市民生活部次長兼市民活動支援課長，小林主幹，徳増主査，保
育運営課：前田課長，森本副主幹，教育政策課：田村副参事，教育施設課：古谷課
長，大滝副参事，総務部：鈴木総務部長，技術管理課：伊藤総務部次長兼技術管理
課長，資産管理課：山岡課長，小野副参事，東湖主査

4 傍聴

（1）傍聴者

3 名

（2）傍聴の状況

傍聴要領に反する行為は見受けられなかった。

5 議題

（1）パブリックコメント結果報告

（2）柏市公共施設等総合管理計画 第 2 期計画（案）について

6 配布資料

【資料 1】パブリックコメント結果報告

【資料 2】柏市公共施設等総合管理計画 第 2 期計画（案）

7 議事要旨

(1) パブリックコメント結果報告

(2) 柏市公共施設等総合管理計画 第2期計画(案)について

○議題(1)パブリックコメントは、議題(2)「柏市公共施設等総合管理計画 第2期計画(案)」を受けて、市民の皆様から御意見をいただいております、議題(1)と(2)を事務局より併せて説明の上、審議を実施。

(資産管理課：説明要旨)

- ・資料1について、パブリックコメントでいただき御意見と市の考え方を説明。個別施設に関していただいた御意見は今後事業を進めていくにあたり留意すべき御要望が多く、市として御意見を実際の事業に取り組んでいくことを示している。計画に基づいて目指そうとしている公共施設等の姿を、今後市民の皆様に丁寧に説明し、いただいた御意見を反映できる部分については反映するよう努力をしていくこととし、特段の計画修正はしていない。
- ・資料2について、パブリックコメント前後で判明した事実に基づき修正した箇所について報告【①沼南近隣センターの閉館(P73)、②郷土資料展示室(P150・151)：文化財保存活用地域計画との整合を図るため、「博物館施設の建設を検討する」から「博物館機能を持った展示室に拡充ができるか検討する」に修正、③事業主体「かしわインフォメーションセンター」から「柏市観光案内所」に名称修正(P243)】

(池川委員)

- ・パブリックコメントを拝見し、1か月の間でどれくらい集まるのかと気になっていたが、熱心なコメントを出していただいていることに驚いた。また、近隣センターについての御意見が非常に多かったのにも驚いた。いただいた御意見は非常に貴重なもので、情報にアクセスしたり、直接施設に行ったりしてわざわざ回答してくださったのが大きい。公表はできないと思うが、こういった年齢やお住いの地域等の属性の方から出てきたのかは気になる場所である。コメントに近隣センター名が出ていたので、おおよそこのエリアにはこういう問題がありそうだというのが取り出せそうな気がする。計画の策定自体は今回で最後になると思うが、引き続き御意見の後ろにある部分を集めてほしい。また、なぜ使用されていないのか考えてほしいというコメントがあったが、この「なぜ」は非常に重要で、そこを掘り下げる必要があると思う。

(資産管理課)

- ・近隣センターについては、特に具体的で意見が多い印象であった。いくつかの御意見では、近隣センターのある地元の町会長であると名乗り出ているかたや、使っている近隣センターの具体名を出して御意見をいただいたりもした。特定の施設だけの問題でなく、1つの御意見の裏にはたくさんの同じ思いを抱えていらっしゃるかたがいるのは想像に難くないと思う。汚いや古い等の表面的なものも含めて、使いやすい、使いにくいとか、コミュニティの醸成に必要だとか近隣センターへの期待や希望を感じた。直接計画自体に具体的なことを書くことは中々ないが、実際に計画を推進していく中では注意しながら進めていきたい。

(岡田副会長)

- ・ 8 番目の御意見で、施設が古くて汚いとある。古いのは仕方がないが、汚いのは何とか手当をしていただきたい。また、トイレが壊れていて使えない状況が続いているというのも把握していると思うので、快適なものに改修や改善をしていただきたい。

(市民活動支援課)

- ・ 建物が古い状況ではあるが、リフォーム等を含めて検討をしたい。

(柳澤会長)

- ・ パブリックコメントは今回 7 名であったが、これは標準的な人数か。

(総務部)

- ・ 第 1 期計画（基本方針編）の際は、1 名 3 件であり、それに比べると多い状況である。

(柳澤会長)

- ・ 前回と比べると増えたということだが、利用されているかたはもっと多いと思う。この総合管理計画への意見と言われても中々難しく、普段から利用されていて問題意識があれば別だと思うが、個別に近隣センターの利用者から意見を吸い上げて反映はしているのか。

(資産管理課)

- ・ 今回の総合管理計画の策定において、個別の施設に対する市民の御意見を聴取はしていないが、本計画は全体的な方針を示すものであり、方針を進めていく上で、地域住民の方の意見や御要望を十分聞いて、踏まえた上で施設整備を進めていく。

(柳澤会長)

- ・ 先ほど出た沼南近隣センターの建物を廃止するという話は、利用されている方は分かっているのか。チラシ等の掲示があり、御意見をくださいという形にしたりするのか。

(市民活動支援課)

- ・ 閉館に至る経緯や状況を説明するために住民説明会を開催しており、その際に御意見をいただいている。

(垣野委員)

- ・ パブリックコメントを拝見して、どの施設でも共通して言えることは、教育施設、図書館、近隣センターの 3 本柱が市町村の顔になってくる。パブリックコメントでも近隣センターが一番身近に使われているものなので、御意見として一番多かったのだと思う。既に柏市では近隣センターの中に図書館があるが、複合化が前提になってくると思うので、複合化しながら質を高めて全体の数が減っていくという方針を市民の方と共有していく段階であると思う。

(柳澤会長)

- ・ 垣野委員のおっしゃるとおり、今ある施設がなくなると困ると考えた時に、多少遠くなることはあるかもしれないがサービスをどこかに集約するという、縮充のあり方を経験したことがない市民の方は中々分からないかもしれない。経費は削減される一方、それほどは困らないことを理解してもらおうと変わるかもしれない。
- ・ また、先日、別の自治体のワークショップで、公共施設マネジメントゲームを実施した。

これは、お金のカードと施設のカードを持って、人口が変化するとどのようにアレンジできるのかをグループで解決策を探るというものである。難しいという反応もあり、成功したのは5グループ中2グループであったが、このように理解していただくことが必要なのだと思う。

(浅野委員)

- ・パブリックコメントを拝見していて、厳しい御意見や切実な御要望がたくさんあると思った。やはり近隣センターにクローズアップされているが、せっかく作った計画で、相当悩んで公平性を意識したようなものになっていると思う。近くの施設が廃止になってしまう市民には、丁寧に説明していくしかないと思う。また、我々は全員コロナを経験し、本当にハコが必要なのか、ハコが全てを解決するコンテンツであるのかというのは、地域住民の方とよく議論する必要があると思う。例えば、つくば市では、町内会での会議を ZOOM でやっていた。つまりハコが必要ないことが分かってしまった。ハードウェアで解決するものと、ソフトウェアで解決できるものがあり、これから知恵を絞って考えていかないといけない。市の財源も限られており、体育館みたいなものはハードウェアとして必要かもしれないが、それ以外の部分は公平性を踏まえ考えていってほしい。

8 答申について

議事終了後、柳澤会長から染谷副市長に対し、「柏市公共施設等総合管理計画 第2期計画」の答申を行った。